

株式会社 岡井組

2023 年度 環境経営レポート

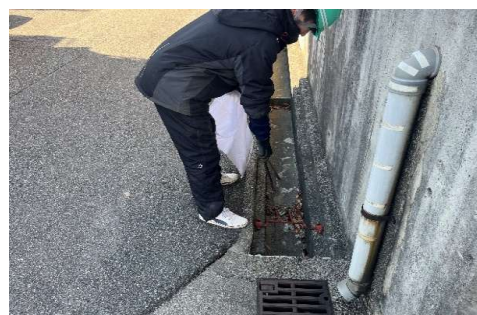
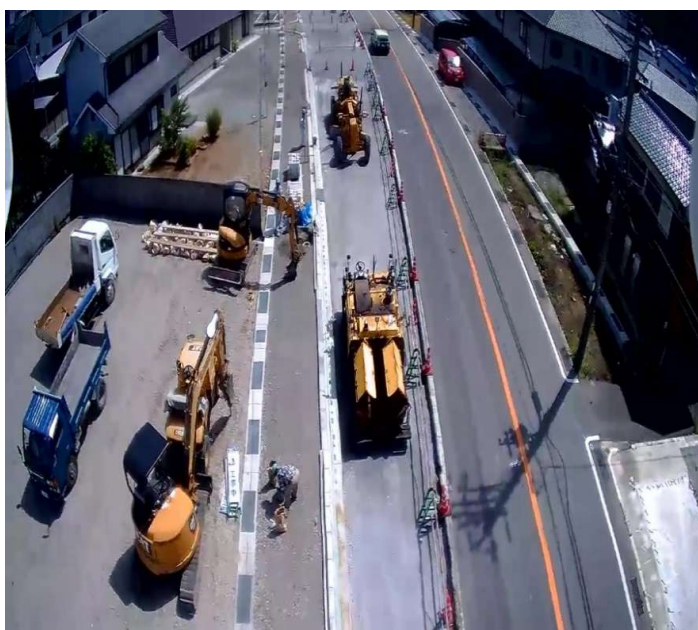
(対象期間 2023年9月1日 ～ 2024年8月31日)



発行日：2024年12月1日

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要/認証・登録の対象組織・活動	4
事業活動(建設工事)の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	5
環境経営目標及びその実績	5
環境経営計画の取組結果とその評価	6～8
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	8
緊急事態対応訓練	8
代表者による全体の評価と見直し・指示	9
これまでの環境活動の紹介	9



□ごあいさつ

株式会社岡井組は建設業を通じて、人々が安心して暮らせる社会づくりを目指し、エコアクションに取り組んでいます。
人と自然が調和した豊かな社会を実現すべく、私達の手掛ける工事は環境に配慮したものであることが必要不可欠です。
私達も持続可能な未来のお役に立てるよう邁進してまいります。

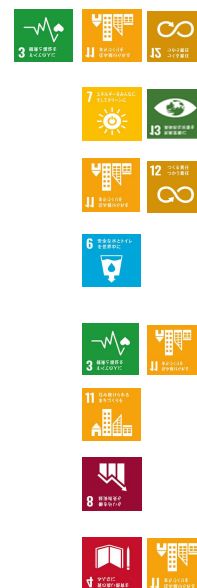
環境経営方針

<環境経営理念>

当社は本業の土木工事業を通じて、地球に与える環境負荷を認識し、環境保全への行動指針による活動を継続し、地球環境にかかる負担を低減するよう全従業員一丸となって取り組みます。

<環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物の発生抑制につとめ、建設副産物のリサイクル率の向上に努めます。
4. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
5. 環境に配慮した工事に努めます。
6. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。
7. 環境経営の継続的改善を誓約します。



制定日：2021年9月1日

代表取締役社長 岡井 寛二

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社 岡井組

代表取締役社長 岡井 寛二

(2) 所在地

本 社 兵庫県西脇市黒田庄町喜多381

倉庫 兵庫県西脇市黒田庄町門柳

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 藤平美智恵

TEL : 0795-28-3946

FAX : 0795-28-2137

(4) 事業内容

土木工事業 舗装工事業

(5) 事業の規模

売上高 135 百万円

	本 社	倉庫	合計
従業員 名	8 名	0 名	8 名
延べ床面積 m ²	144 m ²	200 m ²	344 m ²

(6) 事業年度

9月1日～8月31日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名 :

株式会社 岡井組

対象事業所 :

本 社

倉庫

対象外 :

なし

活動 :

土木工事業 舗装工事業

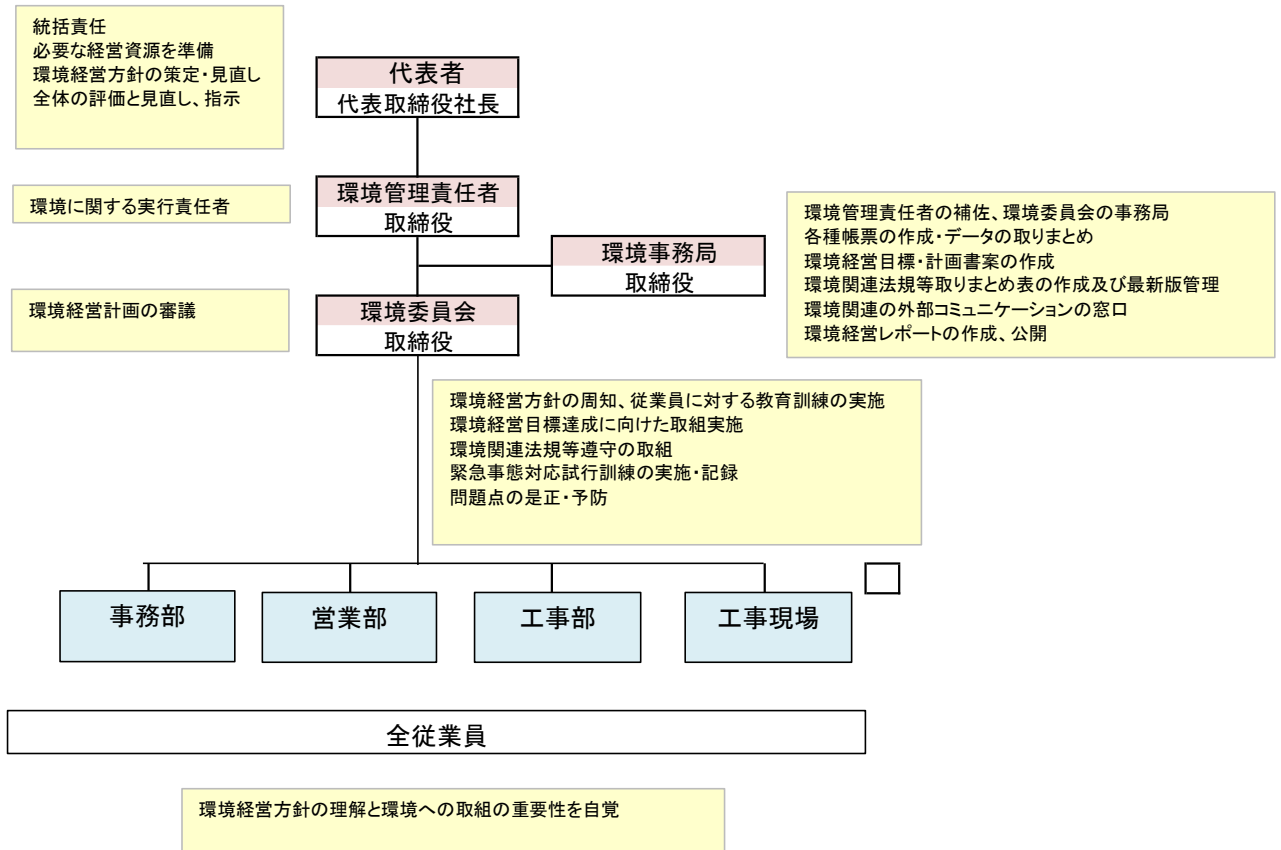
□事業活動(建設工事)の紹介

主に公共工事を請け負わせていただいています。

ため池等整備工事で予防治山事業にて、兵庫県知事より、さわやかな県土づくり賞を受賞させていただきました。



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表



□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂		140,532	139,023
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg		13,792	192
産業廃棄物排出量	kg		1,273,940	208,457
水使用量	m ³		61	65

※二酸化炭素排出係数 0.318 kg-CO₂/kWh 令和1年度関西電力の調整後排出係数メニューD

※負荷の実績は工事現場を含む

※上記二酸化炭素総排出量は、電力の使用・自動車燃料、暖房及び給湯燃料によるCO₂排出量の総計

□環境経営目標及びその実績

年 度		2020年度 (基準年)	2023年度 (目標) (実績)		評価	2024年度 (目標)	2025年度 (目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	2,493	2,443	9,015	×	2,418	2,393
	基準年度比		98%	362%		97%	96%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	166,927	163,588	129,193	○	161,919	160,249
	基準年度比		98%	77%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	169,419	166,031	138,208		164,337	162,643
一般廃棄物の削減	kg	40,202	39,398	192	○	38,996	38,594
	基準年度比		98%	0.5%		97%	96%
産業廃棄物の削減	kg	1,400,240	1,372,235	208,457	○	1,358,233	1,344,230
	基準年度比		98%	15%		97%	96%
水使用量の削減 (節水の啓発)	m ³	61	60	65	×	59	59
	基準年度比		98%	107%		97%	96%
環境に配慮した工事の推進	行動目標(次項による)						

※対象化学物質の使用はありません。

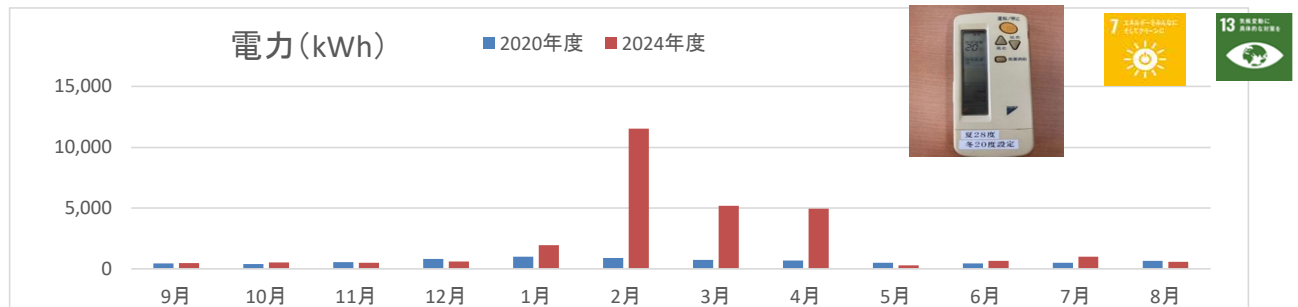
※表中の「二酸化炭素排出量合計」には生活暖房用途の二酸化炭素排出量を含みません。

□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

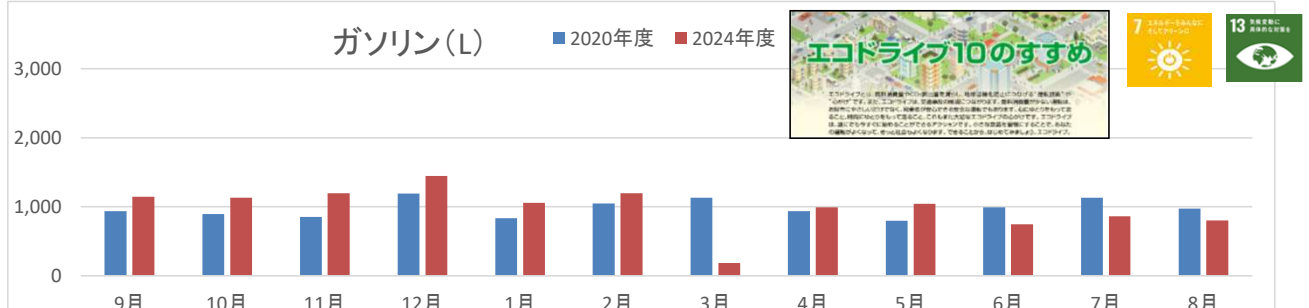
活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	結果評価	取組の振り返り、次年度の取組概要
数値目標	×	二酸化炭素削減目標値が達成できなかった。現場事務所の増加や真冬の現場での電力がかさんだためだった。このまま電力削減の取り組みは継続していく。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	△	
・不要照明の消灯	○	
・働き方見直しによる残業時間の短縮	○	

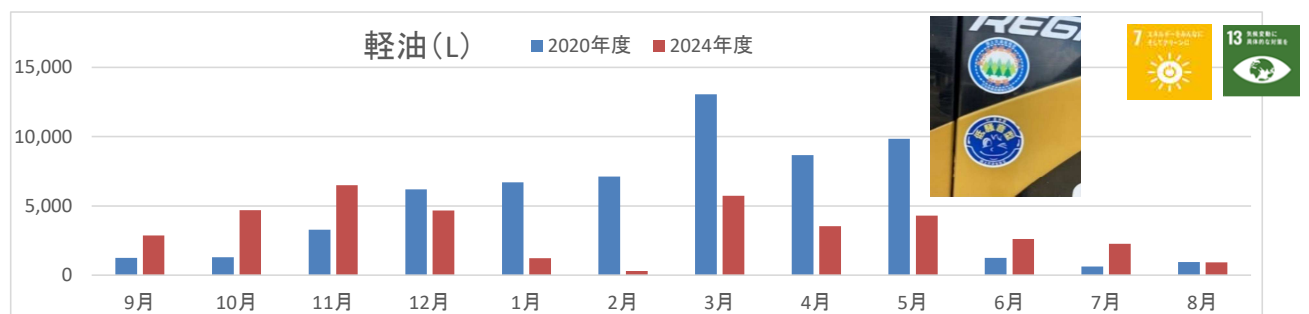


単位kWh	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
2020年度	451	399	572	843	1,012	902	755	711	528	459	530	677	7,839
2024年度	496	545	512	616	1,955	11,535	5,193	4,965	289	666	1,001	577	28,350

自動車燃料による二酸化炭素削減	結果評価	取組の振り返り、次年度の取組概要
数値目標	○	・工事内容や工事現場の状況、距離など燃料使用量の変動要因が大きい。今年度は目標を達成できたが、引き続きアイドリングストップ、エコドライブ10を徹底していく。
・アイドリングストップ	○	
・エコドライブ10	○	

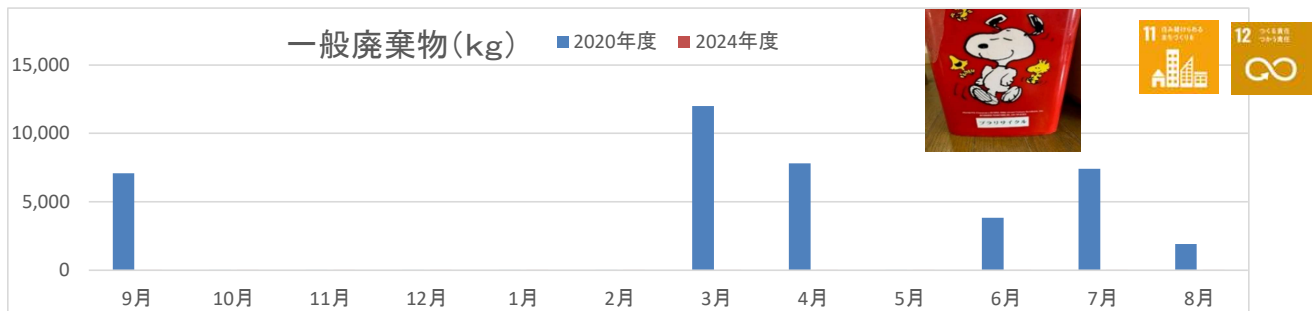


単位L	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
2020年度	936	892	851	1,190	837	1,047	1,130	936	796	988	1,130	973	11,706
2024年度	1,144	1,131	1,195	1,445	1,060	1,195	182	988	1,044	748	860	798	11,790



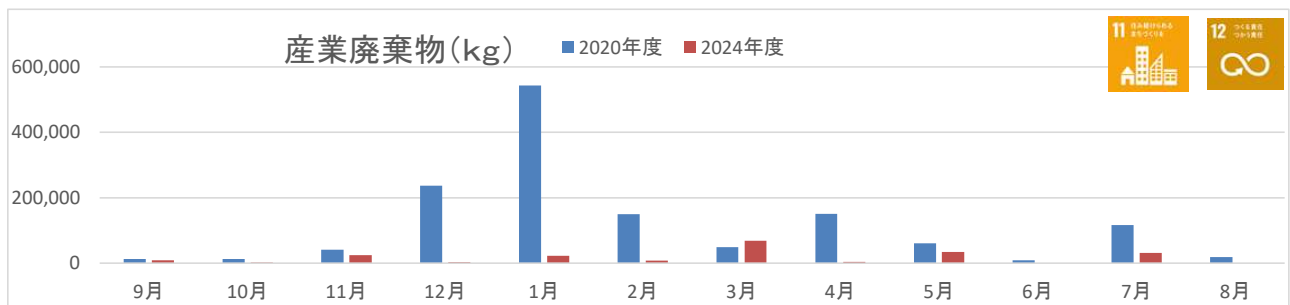
単位L	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
2020年度	1,242	1,282	3,272	6,183	6,712	7,122	13,067	8,648	9,847	1,256	608	924	60,163
2024年度	2,858	4,699	6,481	4,661	1,215	291	5,714	3,515	4,291	2,590	2,245	913	39,473

一般廃棄物の削減	結果評価	取組の振り返り、次年度の取組概要
数値目標	○	今年度は草刈工事がなかったため、この結果になった。このため目標達成となったが受注によって変動が大きい部分である。事務所ごみの分別の徹底など一般廃棄物の削減の取組は継続する。
・分別の徹底	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	



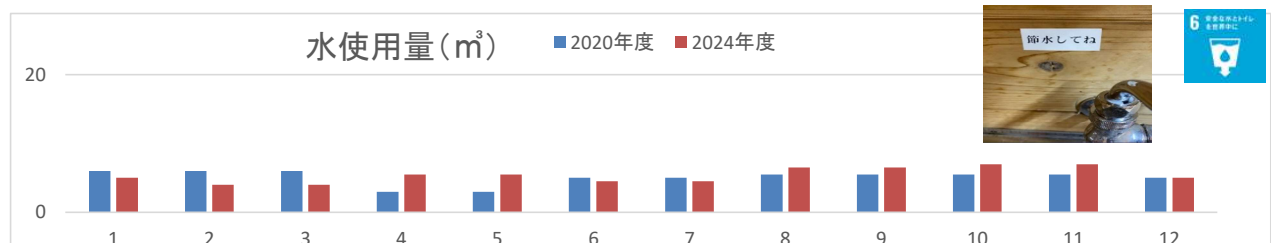
単位kg	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
2020年度	7,106	16	16	16	16	16	11,996	7,806	16	3,846	7,426	1,926	40,202
2024年度	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192

産業廃棄物の削減	結果評価	取組の振り返り、次年度の取組概要
数値目標	○	・工事内容で目標達成できた。これからもなるべく廃棄物の生じない工法、手順など今後とも廃棄物発生抑制に努めていく。
・分別の徹底	○	
・なるべく廃棄物の生じない工法の採用	○	



単位kg	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
2020年度	12,600	12,520	41,060	236,930	543,300	149,810	49,110	150,420	60,480	8,730	116,420	18,860	1,400,240
2024年度	9,030	1,430	24,730	3,557	22,170	8,160	69,430	4,000	34,540	0	31,410	0	208,457

水道水の削減	結果評価	取組の振り返り、次年度の取組概要
数値目標	×	達成できなかった月もあるが、引き続き節水に心がける
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	



単位m ³	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計
2020年度	6	6	6	3	3	5	5	6	6	6	6	5	61
2024年度	5	4	4	6	6	5	5	7	7	7	7	5	65

環境に配慮した工事の推進	結果評価	取組の振り返り、次年度の取組概要
・ 工事の効率化	○	手直しの無いように取り組んだ1年であった。引き続き環境に配慮した工事を推進していく。
・ 作業ミスの防止	○	
・ 顧客クレーム削減	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

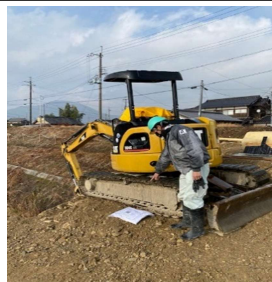
適用される法規制	規制内容	評価
廃棄物処理法	マニフェストの交付、廃棄物収集運搬業者の許可の確認、マニフェスト交付等状況報告書の提出	遵守
建設リサイクル法	特定建設資材廃棄物の再資源化義務	遵守
騒音規制法	特定建設作業の届出、規制基準の遵守	遵守
振動規制法	特定建設作業の届出、規制基準の遵守	遵守
オフロード法	基準に適合した特定特殊自動車の使用	遵守
下水道法	除害施設	遵守
消防法（危険物）	危険物の適正管理	遵守
フロン排出抑制法	フロン類使用機器の定期点検と記録の保存 業務用エアコン、冷蔵・冷蔵庫等の有無の事前確認、発注者への書面説明、書面の3年間保存	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局より違反等の指摘は過去3年間ありませんでした。

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2024年3月1日	■実施場所 現場
■参加者： 末永 大城戸 林 戸田 伊藤 岡井	■実施内容： ・ 通報訓練、消火訓練、避難訓練
■評価： 火災対応手順の有効性が確認できた。	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子 火災への対応を適切に行うことにより従業員と近隣住民の安全及び火災による環境汚染を防止するため、火災対応手順書に従って訓練を行った結果、今回もスムーズに対応できました。消火器の位置も再確認できました。	
	

緊急事態の想定： 油漏洩事故の発生	
■実施日： 2024年3月1日	■実施場所 現場
■参加者： 末永 大城戸 林 戸田 伊藤 岡井	■実施内容： ・ 漏洩事故対応、通報訓練
■評価： 油漏洩事故対応手順の有効性が確認できた。	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子 油の漏洩事故への対応を適切に行うことにより環境汚染を防止するため、油類漏洩事故対応手順書に従って訓練を行った結果、スムーズに対応できました。油吸収マットの場所、使い方も再確認できました。	
	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年9月1日

工事の状況により環境負荷の発生量が大幅に増減するため継続的にデータ収集を行うとともに今後とも全従業員でエコアクション21の環境活動に取り組んで参ります。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

□これまでの環境活動の紹介

